

指定管理者制度適用施設の概要・制度適用方法

1 施設の概要

(1) 米子市伯耆古代の丘公園

(1) 名称	米子市伯耆古代の丘公園
(2) 所在地	米子市淀江町福岡1529番地
(3) 構造	鉄骨造2階立て ほか
(4) 敷地面積	96,267平方メートル
(5) 建築面積	735.85平方メートル
(6) 開館日	平成7年4月22日
(7) 主な施設内容	管理棟、古代体験の館、弥生村、古代ハスの園、お祭広場等
(8) 施設の設置目的(総合計画との関連性等)	地域資源である古代文化遺産を活用し、市民の歴史に関する意識の向上及び歴史教育の振興を図る。
(9) 施設の現状	上淀廃寺跡や向山古墳群等の隣接地に古代の生活・文化を感じる施設として整備されたもので、観光客や幼稚園・小学校の校外授業などに利用され、蓮の開花時期をはじめ季節の草木を目当てに愛好者が訪れている。また、各種イベントの際は会場として利用されている。
(10) 施設の運営状況(令和元年度)の概要	ア 利用者数 13,359人 イ 利用料金収入額 令和元年度から入園料無料 ウ 主な自主事業 ・古代体験 724人 エ 管理運営費(支出額の合計) 20,723千円

(2) 上淀白鳳の丘展示館

(1) 名称	上淀白鳳の丘展示館
(2) 所在地	米子市淀江町福岡977番地2
(3) 構造	鉄筋コンクリート造平・重量鉄骨造平
(4) 敷地面積	1,947.33平方メートル
(5) 建築面積	575.57平方メートル
(6) 開館日	平成23年4月24日リニューアルオープン
(7) 主な施設内容	展示室1・2・3(2・3は新館)、収蔵庫等
(8) 施設の設置目的(総合計画との関連性等)	郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資するとともに、地域資源である古代文化遺産を活用し、地域振興を図る。

(9) 施設の現状	<p>上淀麿寺跡ガイダンス施設として平成23年4月にリニューアルオープンし、金堂内部を3体の仏像とともに原寸大で再現されている。このエリアの魅力アップと来訪者の増加を目的として「彼岸花の里づくりプロジェクト事業」に取り組み、上淀麿寺跡法面への彼岸花の植栽作業にボランティアを募集して、このエリアへの関心・愛着を持って継続的に来訪いただけるよう活動されている。</p> <p>現地への案内解説が大変喜ばれている。</p>
(10) 施設の運営状況（令和元年度）の概要	<p>ア 利用者数 3,030人</p> <p>イ 利用料金収入額 516千円</p> <p>ウ 主な自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡案内 1,174人 ・ 企画展 イベント共催 1,055人 <p>エ 管理運営費（支出額の合計） 10,844千円</p>

2 制度適用方法

(1) 指定の期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）

(2) 業務の範囲及び管理の基準（主なもの）

ア 施設等の維持管理

イ 施設等の利用の許可

- ・ 指定管理者は、市長の承認を受けて、開館時間及び休館日の変更が可能
- ・ 指定管理者は、使用許可事務を代行
- ・ 利用料金制度を採用（利用料金は、指定管理者が条例に規定する使用料等の金額の範囲内において、市長の承認を受けて定め、利用者から徴収。利用料金は、指定管理者の収入として収受）

ウ 利用の促進

エ 自主事業の企画及び実施

- ・ 事業の内容は、あらかじめ市と協議

(3) 管理業務の処理体制

職員の適正配置のほか体制の整備。なお、伯耆古代の丘公園は園長1人、これを補佐する者として副園長1人を置く。上淀白鳳の丘展示館には館長1人を置く。また、学芸員1人を置く。

(4) 市が直接行う業務

ア 市に専属的に付与された行政処分（目的外使用の許可など）

イ 歴史館運営委員会の開催

(5) 管理業務の処理に必要な経費

指定管理者は、管理業務の処理に必要な経費を、指定管理料及び自主事業の収入によって賄う。

(6) その他の条件

ア 指定管理者は、株式会社白鳳の社員の労働条件の維持に配慮

イ 指定管理者は、利用者で構成する団体その他関係団体と連携協力